

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス まほろば		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	52	(回答者数) 40
○従業者評価実施期間	2026年 1月 15日		～ 2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動のスペースが確保されています	全体、グループ、個別活動とそれぞれの目的に合わせスペースを使い分けています。	スペースの有効活用について児童から聞き取りをするなど、多方面から意見を出し合い、話をしたいと思います。
2	SNSの発信を毎週しています	前週の活動を写真に撮り、次週に上げて内容や様子、狙いなども載せています。	利用児童の保護者様だけでなく、利用を考えている保護者様も見て下さっているのでのどのような取り組みをしているかしっかり伝えていきたいと思っています。
3	平日は週単位で活動プログラムを変えている。長期休みは平日できないような課外活動を企画し実施していること	児童にしたいことを聞いたり、児童に楽しいと感じてもらえるようなプログラムになるよう考えています。	今後も職員全体で意見を出し合い登所に繋がるようなプログラムを考えていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士や地域との交流の機会がない	交流が図れるような企画をと思うが、どのようなものが良いのか児童の参加はどうするのかなど話が進まなかった	アンケートや保護者様との話のなかでヒントをもらいながら考えていきたいと思っています。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス まほろば

公表日 令和8年3月16日

利用児童数 2026年1月15日

回収数 40

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	40				とても広いスペースでのびのびあそびたのしそうです。 広いスペースでいいと思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	34	1		5	たくさん職員の方がいらっしゃって安心できます。ノ大きなトラブルも起こしていないと思うので、先の方のフォローも適切にされていると思います。	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	37	1		2	バリアフリー化されている建物で安全だと思っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	37			3	多少狭れてもいい場所を決めているので、活動に合わせていると思います。ノ落ちつける部屋があって、助かります。ノ室内なのにボールを投げたり、飛ばされる所があり、つかれている時は静かに過ごせる所もある。	
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	37	1		2		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	39			1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	40					計画を作る際、話しを丁寧に聞いていただいて、プランを立ててくれました。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	37	1		1		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	37	2		1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	40					いろいろな工作や活動をしてもらえています。特に夏祭りや外食は喜んでいました。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	6	5	23		特に必要ないと思う。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39			1		一つ一つ説明していただきました。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	38	1	1			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	5	6	16		研修会などはあってもいいかもしれないが、開催されても仕事で参加できない可能性が高いと思うので、現状に不満はない。参加した事ないのでよく分からない。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていていると思いますか。	40					連絡ノートや電話でのやり取りをしてもらっているので共通理解はできていると思います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	31	2		1		毎回忙しい際、拙かく子どもの様子、その時の対応など聞く事が出来て、助かってます。家での様子も相談にのってもらって、心が軽くなります。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	33			1		人それぞれですが、いつも良くしてもらってます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	5	11	15		研修会などはあってもいいかもしれないが、開催されても仕事で参加できない可能性が高いと思うので、現状に不満はない。
19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	3		2			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後等デイサービス まほろば		2026年 3月 16日			
	チェック項目	評価		工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ		
環境・体制整備	1	7			
	2	6	1		
	3	7			
	4	7			
	5	7			
業務改善	6	7			
	7	5	1	保護者向けの評価表を活用し、業務改善につなげていかななくてはならない。	
	8	7			
	9	2	4		
	10	6		研修には積極的に参加している。	
適切な支援の提	11	6			
	12	7			
	13	7			
	14	6			
	15	7			
	16	6			
	17	7			
	18	7			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		7		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		週に一度、SNSを活用し活動等を発信している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				